

【3つの共同目標】

- ① 日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします
- ② 日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします
- ③ 日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします

革新・愛知の会

第290・291号 2019年8月10日

平和・民主・革新の日本をめざす愛知の会

〒456-0006
 名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館306
 TEL (052) 872-6918 FAX (052) 872-6919
 Eメール kakushin-aichi@roren.net
 http://www.kakushin-aichi.jp/



改憲問題——急速に変わる現実を示し、問う！ 野党共闘は確実に前進！



愛敬 浩二さん

1966年東京生まれ。現在名古屋大学大学院法学研究科教授。名古屋市千種区在住

1996年早稲田大学大学院法学研究科博士課程修了。1997年信州大学講師、

2005年から現職。「立憲デモクラシーの会」呼びかけ人、「国民安保法制懇」メンバー。安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合@あいち呼びかけ人

選挙制度の問題 浮き彫りに

参院選挙の結果
 自公は過半数を取りましたが決して自公勝利ではありません。比例区の自民党の絶対的得票率（得票数を有権者数で割った数字）は17%です。
 政権交代選挙ではないけれども、野党が安倍政権と違ったプラットフォームをつくろうとしている努力があったからこそ、野党候補が1人区で32選挙区中10議席を獲得しました。この選挙結果は野党共闘の成果だと思えます。

改憲は
 3分の2を割り憲法改正はかなり難しくなっていると思えます。国民民主党等の改憲派を巻き込まないと参院では3分の2を取れません。
 ただし、国民民主党が独自性を発揮するため、改憲論議に積極的になる危険性はあります。実際、玉木代表は突然、改憲議論すすめ

今回の選挙結果を受けて、憲法改正が進むように論ずる人もいます。野党

安倍首相の3期目の総裁任期は21年9月に、衆議院議員の任期は同10月に終わります。参院選後、「安倍4選」が議論されていますが、私はかなり現実味のある話だと思いません。安倍首相の取り巻き連中は、「改憲は安倍首相の宿願だし、安倍さんじゃないと総選挙を戦えない。総裁選を前倒して安倍4選を実現し、いつでも衆議院を解散できる体制を整えよう」と言い出すものと推測されます。安倍改憲の危険（二面へ）

参議院選挙が終わった7月26日、名古屋大学教授の愛敬浩二さんの研究室をたずね、選挙の結果をどう見るのか。私たちのこれからの課題など、何が求められているのかお話を伺いました。（聞き手・岩中美保子 撮影 山本晃子）

暑中お見舞い 申し上げます

- ▼目次▼
- 1面・2面・インタビュー
- 3面・代表世話人会 全国交流会 in 兵庫
- 4・5面・参議院選挙「市民と野党の共闘」
- 6面・青年ネット企画
- 7面・東西南北/せやろ
- 8面・多党派めざして/連続憲法講座/革新愛知の会拡大世話人会

第一党の立憲民主党が反対しており、公明党も積極的とはいえません。

4選ねらう安倍

安倍首相の3期目の総裁任期は21年9月に、衆議院議員の任期は同10月に終わります。参院選後、「安倍4選」が議論されていますが、私はかなり現実味のある話だと思いません。安倍首相の取り巻き連中は、「改憲は安倍首相の宿願だし、安倍さんじゃないと総選挙を戦えない。総裁選を前倒して安倍4選を実現し、いつでも衆議院を解散できる体制を整えよう」と言い出すものと推測されます。安倍改憲の危険（二面へ）

わが街の革新懇

隔月掲載です。



永田 敏世

（憲法を行政に生かすあいちフォーラム）

本年6月12日「『働き方改革』につながる真の改革とは」の講演を行い21名が参加をしました。

私たちがいわゆる国公立革新懇あいちには、国家公務員労働者として職場に革新懇をめざしている集まりです。先輩たちの思いもあつ

17年を重ね、再生なるか

現状に満足せず これからも

い日々となっていた。これは、全国的にも国公立革新懇5都府県（東京、大阪、愛知、神奈川、岡山）が2年に1回交流会を持つても、皆共通の課題でもある。それぞれ発足経緯は違いますが、国家公務員労働者の宿命

は、同じだと思う。時代の政権に立ち向かい、国公立労働者をいかに守り、いかに生かしていくか思いは共通だからである。働く者のリーダーは、はいかに状況をつかみ動かしていくかは永遠の課題かもしれない。

革新懇を名のって、職場の仲間と共に考え、闘っていくことが問われている。

私自身は本年で70才を迎える。現役の時から携わっているが、進歩はあるのか！後継者を考え、動いたときもあつたが、なかなか効果としては現れない。まわりでは金太郎飴と言われているだろうが！

永くやっていければ、それはそれでいい面もあると思うが、現状に満足せず、歩んでいきたい。気の合った仲間たちと共に、助け合いながら励ましながら、これからも歩んで行く。

今年2月第17回の総会を迎えたが、参加者は10数名だった。事務局のメンバーは、この最近の状況に危機感を訴え、月1回の会議で論議をしてきた。メンバーは、高齢化し、職場の状況把握もままならず、現場のおかれていく悩みを察知できない。

職場の仲間と共に考え、闘っていくことが問われている。

私自身は本年で70才を迎える。現役の時から携わっているが、進歩はあるのか！後継者を考え、動いたときもあつたが、なかなか効果としては現れない。まわりでは金太郎飴と言われているだろうが！

永くやっていければ、それはそれでいい面もあると思うが、現状に満足せず、歩んでいきたい。気の合った仲間たちと共に、助け合いながら励ましながら、これからも歩んで行く。

2019年度拡大世話人会

参議院選挙の結果は
 改憲勢力3分の2を阻止し、一人区の選挙区で10人の野党統一候補が勝利しました。
 参議院選挙をうけ、年末までの革新懇運動について世話人会を開催します。ぜひ、ご出席ください。

とき 2019年 8月24日(土) 13:30~17:00
 場所 労働会館東館ホール
 議題 参院選の結果を受けて革新懇の今後の活動
 ☆特別発言 石山淳一 共産党書記長 「衆議院選挙へ—市民と野党の共闘と革新懇の役割」

◆賛同団体・地域職場革新懇からの参加を！◆

2019連続憲法講座 いまこそ憲法

7月27日開催の連続憲法講座第4回「参院選の結果をふまえて日本の民主主義を考える」——

（講演：本秀紀名古屋大学教授）が台風のために中止になりました。当日、台風の中、十数人の方がこられました。当日は会場で中止をお伝えしましたが、みなさん

- ★第4回の振替講座 9月21日(土) 13:30~16:30 「参院選の結果をふまえて日本の民主主義を考える」 講師 本秀紀さん(名古屋大学教授) 会場 労働会館本館 1・2・3会議室
- ★第5回 8月31日(土) 13:30~16:30 「辺野古新基地建設を許さない—沖縄と本土の連帯」 講師 小林武さん(沖縄大学客員教授)
- ★第6回 10月26日(土) 13:30~16:30 「アベノミクスの終焉—世界同時株安の危機—」 講師 森原康仁さん(専修大学教授)